

# CT検査を受けられる方へ

## ～放射線の影響について～

CT検査は、放射線を用いて様々な病気やケガの状態を知ることができる検査です。

放射線の影響を心配して、検査を受けなかったことで、不利益をこうむる事はさけるべきです。

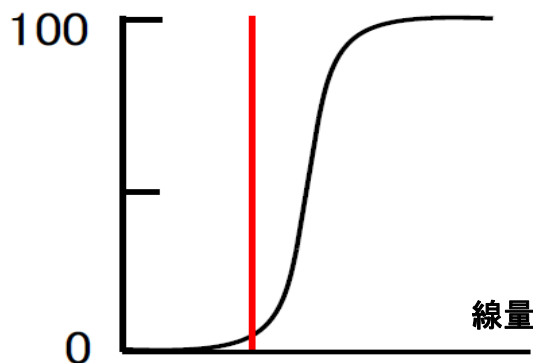
放射線による影響は、**確定的影響** と **確率的影響**があります。

**確定的影響**：不妊・胎児・皮膚（脱毛）への影響

- ・一定の線量を越えて被ばくした場合に影響が発生します。
- ・精子数低下、妊娠初期の被ばくによる流産（着床～8日）、奇形発生（2～8週）が**100mSv程度の線量**で生じます。

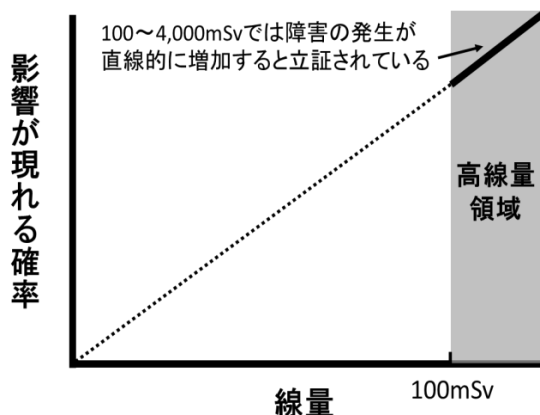
障害	臓器/組織	潜伏期	誘発される線量 (mSv)
一時的な不妊	精巣	3～9週	約 100
永久不妊	精巣	3週	約 6000
	卵巣	1週以内	約 3000
流産、奇形	子宮		約 100
一時的脱毛	皮膚	2～3週	約 4000
白内障(視力低下)	眼	数年	500

頻度% **病気が生じる線量**



**確率的影響**：がん・遺伝的影響

放射線量の増加と共に発生確率が上昇しますが、**100mSv以下の線量**では、発がんや遺伝的影響はないとされています。



CT検査では、**100mSv** を超えません。

CT検査 (部位名)	確定的影響の評価 (mSv)					確率的影響の評価 (mSv)
	精巣	卵巣	子宮	赤色骨髄	皮膚	
頭部 単純	0	0	0	3.81	4.63	2.34
胸部 単純	0.01	0.05	0.04	6.04	4.23	8.85
胸部～骨盤 単純	21.59	16.14	16.09	11.59	8.8	17.89
上腹部～骨盤 単純	21.13	16.02	15.92	8.06	6.09	12.63

Sv : シーベルト (線量の単位)

# RI検査を受けられる方へ

## ～放射線の影響について～

RI検査はRI(Radio Isotope：放射性同位元素)を用いた「放射性医薬品」を体内に投与して、疾患の診断を行う検査です。RIが目的の臓器に集まったところをカメラで撮像して形や働きを調べます。病気があるかないかの診断だけでなく、どのような性質の病気かもわかる非常に有用な検査です。

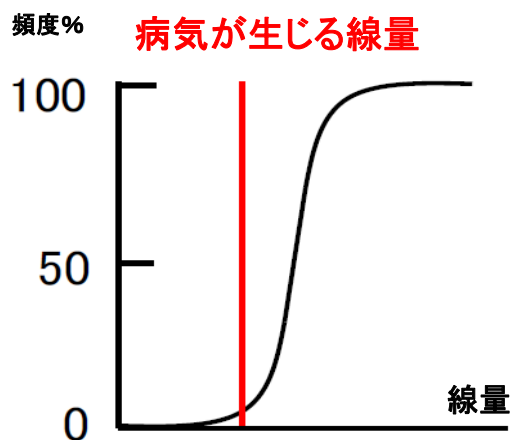
放射線医薬品を用いるので、放射線被ばくがあります。放射線の影響を心配して、検査を受けなかったことで、不利益をこうむる事はさけるべきです。

放射線による影響は、**確定的影響** と **確率的影響**があります。

### 確定的影響：不妊・胎児・皮膚（脱毛）への影響

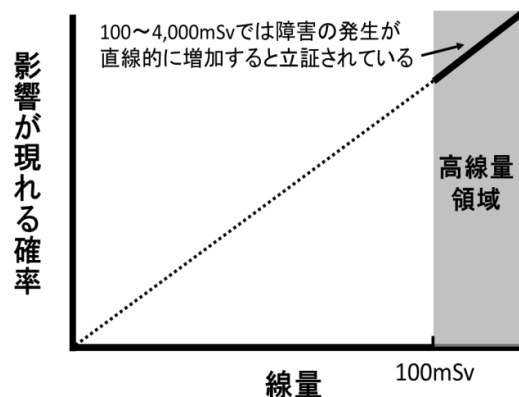
- ・一定の線量を越えて被ばくした場合に影響が発生します。
- ・精子数低下、妊娠初期の被ばくによる流産（着床～8日）、奇形発生（2～8週）が**100mSv程度の線量**で生じます。

障害	臓器/組織	潜伏期	誘発される線量 (mSv)
一時的不妊	精巣	3～9週	約 100
永久不妊	精巣	3週	約 6000
	卵巣	1週以内	約 3000
流産、奇形	子宮		約 100
一時的脱毛	皮膚	2～3週	約 4000
白内障（視力低下）	眼	数年	500



### 確率的影響：がん・遺伝的影響

放射線量の増加と共に発生確率が上昇しますが、**100mSv以下の線量**では、発がんや遺伝的影響はないとされています。



当院でのRI検査では**100mSv**を超えません。

RI検査 (検査名)	確定的影響の評価 (mSv)					確率的影響の評価 (mSv)
	精巣	卵巣	子宮	赤色骨髄	皮膚	
骨シンチ 99mTc	2.51	3.76	6.48	6.17	1.04	5.12
脳血流シンチ 99mTc	2.04	5.96	6.95	1.81	0.83	5.82
脳血流シンチ 123I	0.66	1.00	1.2	2.05	-	4.69
心筋シンチ 201Tl	20.55	13.7	5.71	12.56	2.39	15.99

Sv：シーベルト（線量の単位）

